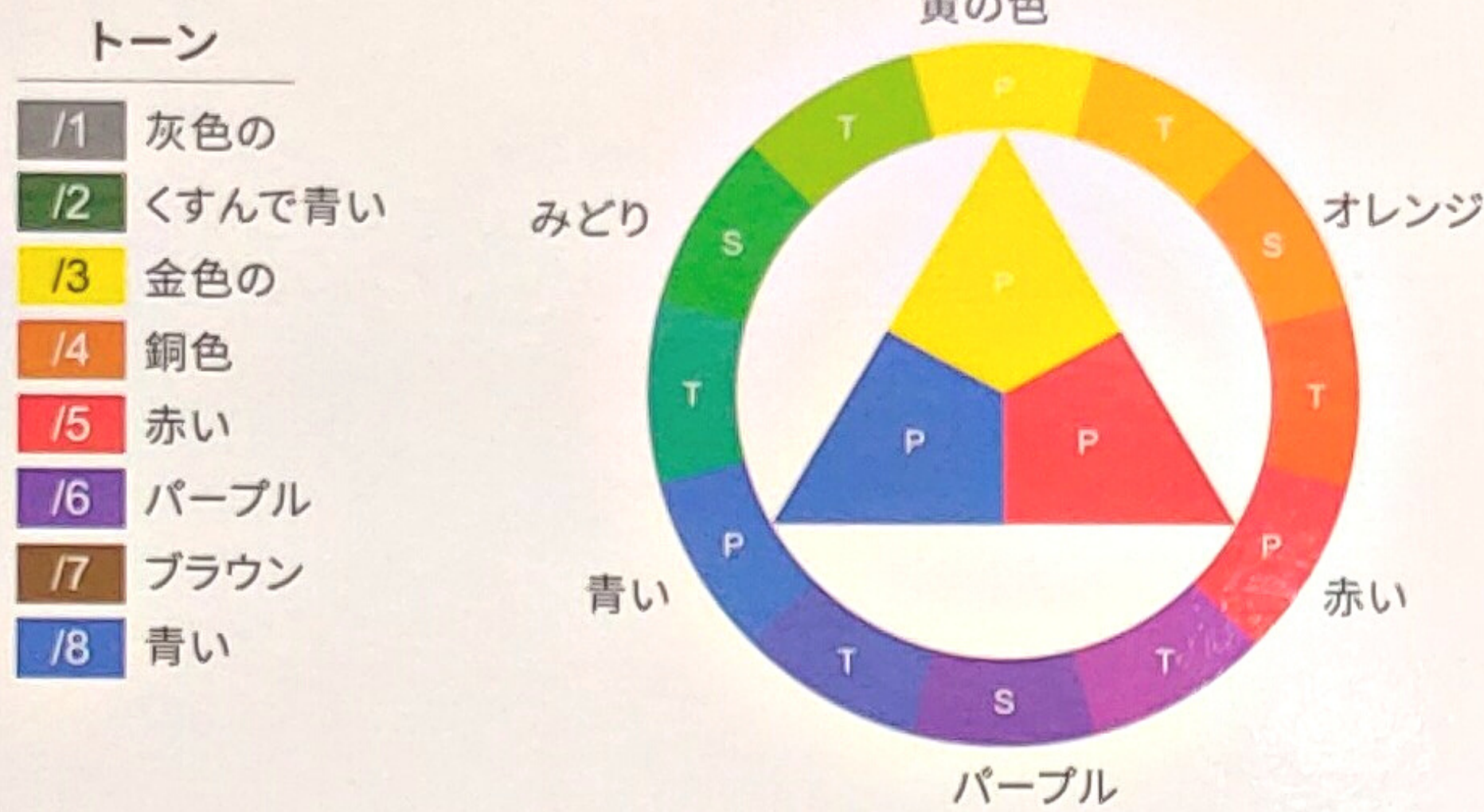
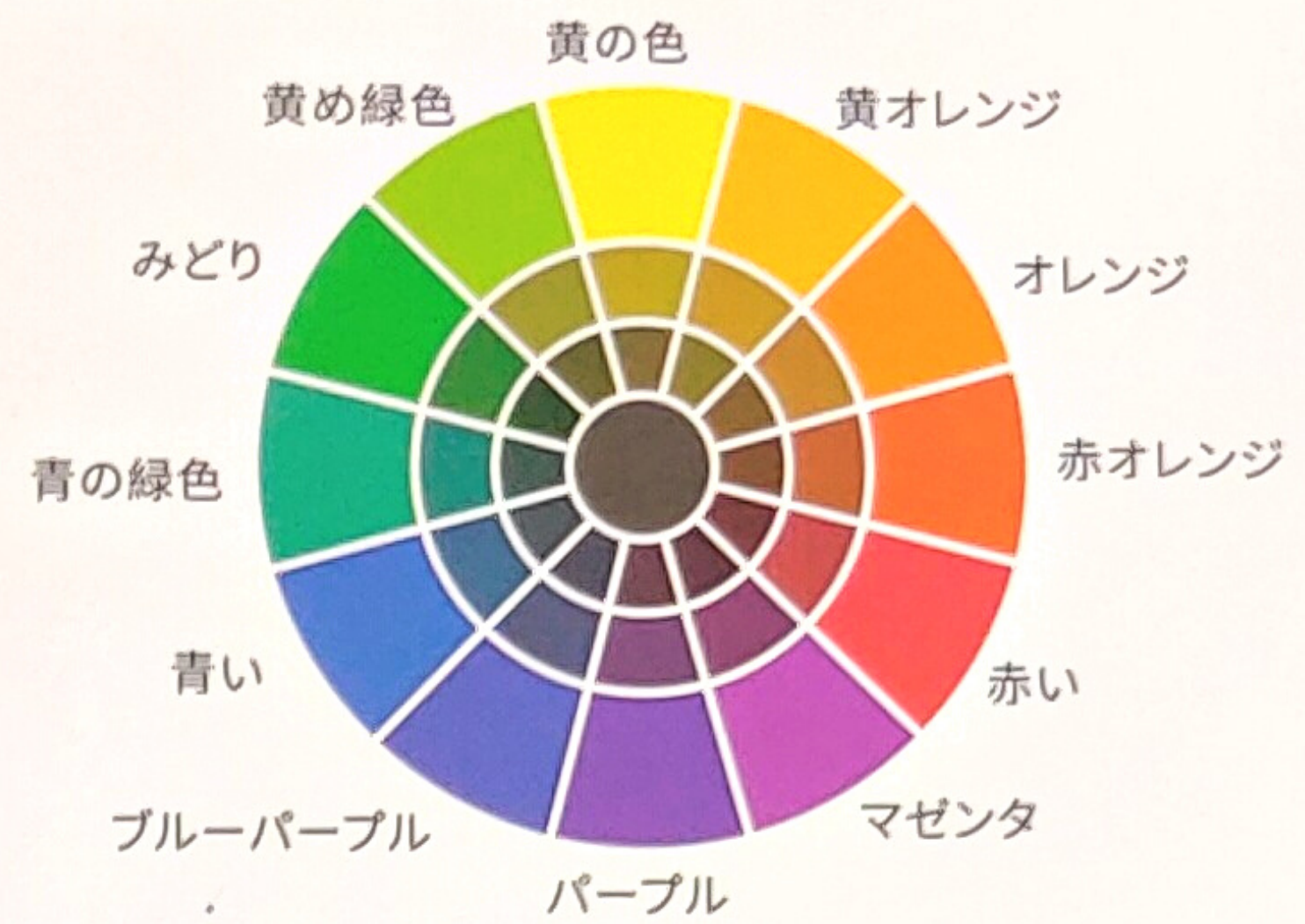


COLOR WHEEL / CODE SYSTEM
カラーホイール/ナンバリングシステム



カラーホイール上で互いに反対側にある2つの色は、補完色またはヘッジ色と呼ばれます。補完的な色のペアを混合すると、カラーホイールの中央にグレイブラックまたはブラックブラウンが表示されます。



1 深染め/同程度染め

混合比:1:1(すなわち:1部のダイクリーム+1部の6%過酸化水素)
塗布方法:一度に毛根から毛先まで均等に塗布します
駐車時間
30分以上の自然停放
遠赤外線加熱時間が半減

2 浅く染めた

配分比率:
髪の茎と先端:1+2(すなわち:1部の染料クリーム+2部の過酸化水素)
毛根:1:1(すなわち:1部の染料クリーム+1部の過酸化水素)
駐車時間:下の表を参照してください

効果が必要	過酸化水素濃度	自然の駐車時間	加熱時間
1度染め	6%	1.髪は茎とヒント 30分以上 2.発根:10~25分	1.髪は茎とヒント: 半減します 2.発根:半分
ステインライト2-3度	9%		
3度以上の汚れ	12%		

注意:毛茎、毛先には、毛根よりも少し強いピオキシ乳を使用すると、より染色効果が上がります。

3 白髪のカバレッジ(下の表を参照)

白髪比率	目標色のバラン ス色の使い方	目標色の使用	12%/9%過酸化水素	駐車時間
0-30%	0コピー	1コピー	1コピー	劣らず45分以内のた めの自然停放 40分以上加熱する
30-50%	2コピー	8コピー	10コピー	
50-100%	3コピー	7コピー	10コピー	

備考:白髪を覆うには9%/12%の過酸化水素を使用する必要があります

4 色調整アプリケーション

色調整から、各顔料の位置を理解し、各ラインがクールカラーシステムに属しているのかウォームカラーシステムに属しているのか、およびその補完色(中和色)と強調色の正しい位置を理解できます。これは、2/(黒)から9/(特に明るい金色)の色合いまで、白髪を覆う程度を特定するのに役立ちます。色調整の適用(0/-)
レッドストームの色調整は純粋な顔料粒子です
色のツヤやツヤを高めたり、不要な色を修正したりできます。
ヒント:薄い色を取得するには、算定基準として60ミリリットルを使用して、より少ない色調整を使用してください。濃い毛に着色明るく取得するには、以下の色調整比法を使用することができます。
・製品の特徴:自然な色は、膨満感、長期的な、アルモニア非常に低く、ビタミンB5では特に、髪に優しい豊かな髪へのダメージを最小化し、修理の要因が効果的に髪、メイク染色を修復することができます。後ろ髪は柔らかく、ツヤがあり、活力に溢れ、見事な色彩とファッションへの自信を持っています。
・主成分:脱イオン水、プロピレングリコール、セチルアルコール、グリセリン、水酸化アンモニウム、ステアリン酸モノグリセリド、脂肪アルコールポリ-o-アミノフェノール、過酸化水素、ステアリン酸、リン酸、フレーバー。

5 髪の色バランスの適用方法

毛幹の先端の色を補う必要がある場合は、染色根をしばらく駐車した後、髪に水を加え、毛幹の先端に毛染めを梳かします。5分間駐車した後、髪の色が大きく色あせた場合 処理にはバス染色技術を使用することをお勧めします。

6 リンスや染色後のケア

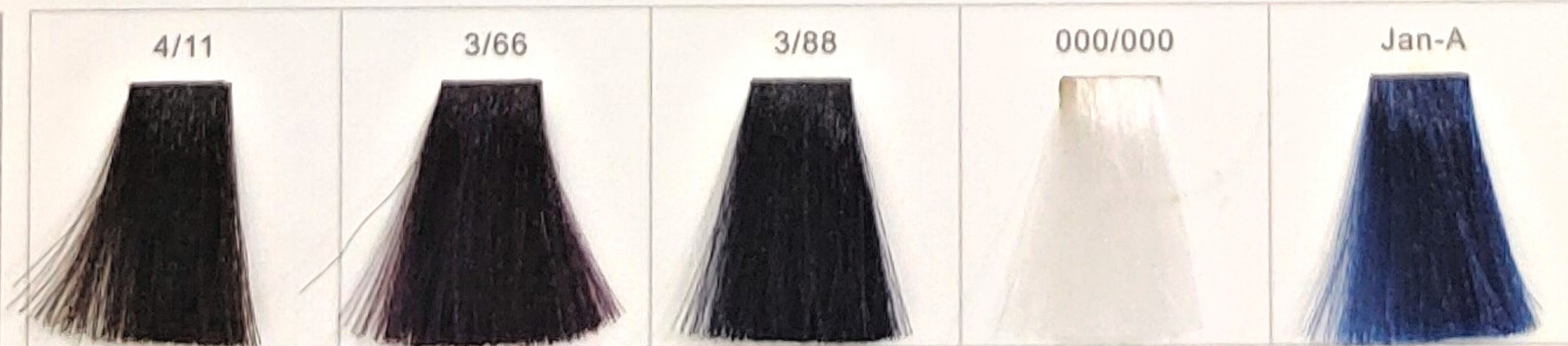
A.駐車時間が終わったら、髪にぬるま湯を少し加え、軽くこすって染料を乳化し、よくすすいでください。
B.マイルドなシャンプーを使用して、軽くこすり洗い流します。
C.染色後は特別なケア製品を使用して染色効果を中和および安定化し、色の損失を減らします。

7 皮膚テスト

クライアントの髪を染める48時間前に皮膚アレルギーテストを行ってください。突然皮膚アレルギーが発生する可能性があるため、クライアントがプロのヘアダイニングクリームやその他のヘア染色製品を使用している場合でも、皮膚アレルギーテストを行う必要があります。
試験方法:イヤリングを外し、綿の綿棒を使って少量のヘアダイクリーム(過酸化水素と混合する必要はありません)を湿らせ、耳の後ろのコインの合意されたサイズの皮膚に塗布します。完全に乾いたら、製品を再塗布し、2~3回繰り返します。使用後すぐにヘアクリームチューブのキャップを締めてください。
48時間、洗ったり、覆ったり、触れたりしないでください。

8 注意事項

プロのヘアサロンでの使用のみ、子供から遠ざけ、子供がつかまないようにしてください。深刻な不快感を避けるために、次のような状況が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。
1.顧客はヘアダイにアレルギーがあります。
2.敏感またはかゆい頭皮;
3.頭皮が傷んだり痛んだりすると、ヘアダイがアレルギー反応を起こすことがあります。使用中にチクチク、発熱、発疹などのアレルギー反応が発生した場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、すぐに使用を中止してください。再度使用する前に、皮膚科医にご相談ください。目や肌に触れないように注意してください。誤ってヘアダイが目に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。まつげや眉毛の染色には使用しないでください。使用説明書に記載されている時間より長く駐車しないでください。髪を染めた後は頭皮をよく洗ってください。研磨面や吸収材にヘアダイを触れないでください。ヘアダイは涼しく乾燥した場所に保管してください。残った混合物を密閉容器に入れしないでください。すぐに取り除くか廃棄してください。髪を再び染めたり、パーマをかけたりする前に、少なくとも1週間待つ必要があります。過度の発汗は、髪の色が流れて衣服を汚染する可能性があります。衣服や皮膚に飛散した染料はすぐに洗い流してください。
4.スキントテスト:初めて使用する場合でも、使用したことがある場合でも、特定の化粧品やヘアダイの原材料に対してアレルギー反応を示す人がいます。髪を染める24時間から48時間前をお勧めします。最初にスキントテストを行ってください。テスト結果が間違ったテスト方法によって影響を受けるのを避けるために、専門家の指導の下でテストを実行することをお勧めします。セルフテストはお勧めしません。



MATERIALS FROM JAPAN
MIXING RATIO 1:1
ORGANIC SOURCE



Ever-changing and beautiful of Japan
刻々と変化する日本の美しい

Venash
PROFESSIONAL

6/10	6/16	7/70	6/17	7/12	7/72	8/14	9/10	9/60
エレガントな髪	ライトパープル	ジャパンブラウン	アッシュブラウン	オフホワイトブラウン	コールドブラウン	さくらピンク	日本髪システム	ピンクパープル



プロカラークリーム

専門テらしい髪の完美な組み合わせとな技術

あなたの美しさへのヘアアピール広染。

ケラチンテクノロジー+レンドリングプロフェッショナル+

AMMONIA FREE



Convenient function series

便利な機能シリーズ



	10	111	122	133	143	145	166	177	188
		フレッシュシステム 灰色系	シアンブルー系 青色系	イエローシステム 黄色系	オレンジ系 橙色系	レッドシステム 红色系	パープルシステム 紫色系	ブラウン系 酌棕系	ブルー系 蓝色系
8		8/11	8/2	8/33	8/43	8/45			
7				7/33	7/43	7/45		7/77	
6	66/0	6/11	6/22	6/33	6/43	6/45	6/66	6/77	
5	55/0			5/33	5/43	5/45	5/66	5/77	
4	44/0							4/77	
3	33/0								
2	22/0	0/11	0/22	0/33	0/43	0/45	0/66	0/88	0/00

Pro-Color Cream

カラーペスト

これは専門ヘアサロンの最適品であります